



一般財団法人 CSOネットワーク
CSO Network Japan



一般財団法人CSOネットワーク 2021年度活動報告



ビジョン：

一人ひとりの尊厳が保障される公正で持続可能な社会の実現

ミッション：

公正で持続可能な社会に向けた価値ある取組みを見出し、マルチステークホルダーの参画による社会課題解決を促す

「中期行動計画2023」 ～市民社会視点から変革を起こす～

A：責任あるビジネスの促進・支援

- ① CSR、ESG、SDGs、人権尊重等にもとづく、責任あるビジネスの促進・支援
- ② 中小企業のサステナブル経営の実践と普及
- ③ 海外組織との連携（TAFなど）

D：市民社会の強化

- ① 持続可能な市民社会のための人材育成・情報共有
- ② ネットワークづくり・参画

B：持続可能な地域づくり

- ① 目標・地域づくりを通じたコミュニティ支援
- ② 調査や研修等を通じた、行政や企業など地域の様々なステークホルダー支援。

B：プログラム評価の実践と普及

- ① 有用かつ健全な評価文化の推進



2021年度活動内容

- A. 責任あるビジネスの促進・支援
- B. 持続可能な地域づくり
- C. プログラム評価の実践普及
- D. 市民社会の強化

「人を大切にする」改善志向の組織運営



2021年度 活動ハイライト ①

A. 責任あるビジネスの促進・支援

A1: CSR、ESG、SDGs、人権尊重等にもとづく責任あるビジネスの促進・支援

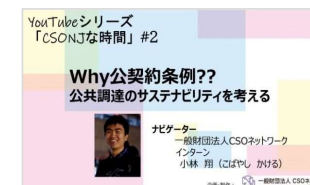
- 広報媒体の充実（YouTubeによる動画の配信、ハンドブックの発行など）
- 外部セミナー登壇（経産省中小企業庁 令和3年度企業におけるCSR・人権担当者向け実践講座など）
- ステークホルダーダイアログ・第三者意見執筆（NEC、成田空港、朝日工業社、リース事業協会など）
- 有識者として委員会に参加（経団連、JETRO、さいたま市など）
- 執筆・寄稿（「Beacon Authority実践自治」、「Work&Life」など）

A2: 中小企業のサステナブル経営の実践と普及

- ハンドブックの制作・発刊（「ケースから考えるビジネスと人権」、「課題解決からはじめよう サステナブル経営」）
- 自主セミナーの開催
- 動画・コラムによる情報の発信
- 他団体との協働セミナーの実施（エコマーク事務局、虹色ダイバーシティなど）

A3: 海外組織との連携（TAF事業など）

- TAFと他組織との連携によるウェビナー開催（至善館大学院大学と共催）
- Impact For Breakfast Japanの立ち上げ





2021年度 活動ハイライト ②



黒部市地域福祉活動計画「5GOALS for 黒部」
策定ワークショップの様子

B. 持続可能な地域づくり

B1：地域目標・指標を活用したコミュニティ支援

- 黒部社協サポート（指標ダッシュボード作り、ビデオ制作、目標値のためのWS、お披露目会）
- 静岡SDGsネットワークサポート（進捗評価、ウェブサイト制作、まとめの会）
- CICインパクトサミット参加・報告、報告会開催
- 指標・目標を活用した地域づくりのモデル化、ガイドブックの制作・動画による解説の発信



静岡のローカル指標づくりプロジェクト「まあるい
しずおか」策定ワークショップの様子

B2：調査・研修等を通じた、行政や企業等地域の様々なステークホルダー支援

- 座間社協サポート（地域福祉活動計画策定サポート、ロジックモデル研修）。支援目的であった、社協の組織改革、人材育成の成果が見られた。策定の中心となった若手メンバーの成長は著しかった。
- 魚沼社協サポート（地域福祉推進計画策定サポート）





2021年度 活動ハイライト ③

C. プログラム評価の実践と普及

C1：有用かつ健全な評価文化の推進

- 休眠預金指定活用団体JANPIA評価アドバイザー。
- 日本財団外部評価（「海の世界の人づくり」プログラム）



D. 市民社会の強化

D1：持続可能な市民社会のための人材育成・情報提供

- 教育機関での講義の実施（栃木県私学中学・高等学校連合会、日本大学、獨協大学、立教大学など）
- ドイツのアデナウアー財団より助成金を得て「公正な教育」に関するシンポジウム開催



D2: 市民社会組織の影響力の向上と市民社会スペースの拡充

- SDGsジャパン「地域ユニット」定例会議内での地域指標に関する情報共有、ユニット内の地域指標に関する活動をリード
- ビジネスと人権市民社会プラットフォーム（BHRC）運営、多様なステークホルダーとの連携を通じた、「ビジネスと人権」の推進
- ルースプログラム参加奨学生の受け入れ

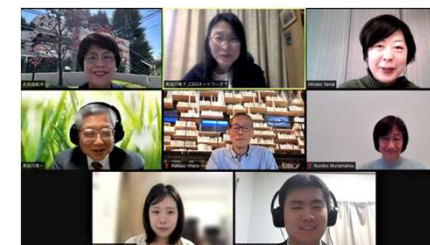




2021年度 活動ハイライト ④

人を大切にする改善志向の組織運営

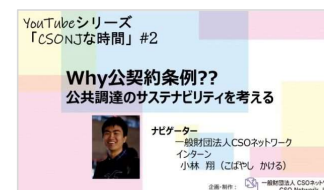
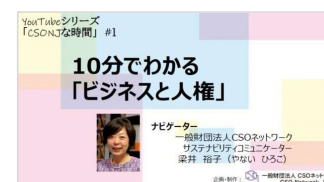
- 運営管理：個性豊かなアルバイト、インターンに恵まれた。
- 経理：デジタル化を推進。
- 労務：コロナの影響により4月以降も引き続きテレワークを実施。
- 総務：月初の承認・共有会議は継続内部コミュニケーション促進のためランチ懇親会を実施。
- 広報：ホームページ、Facebookによる発信に加えて、YouTubeチャンネル・Twitterアカウント新設、インタビューシリーズなど、情報発信を強化。



OB/OGも交えたランチタイム懇親会では、
毎回各自の専門についてプレゼンも実施



CSOネットワークを取り巻く人々をインタビュー形式で紹介する
シリーズ「CSONJな人たち」



CSOネットワークが取り組むトピックを動画で紹介する
シリーズ「CSONJな時間」、CSOネットワークの字幕付き紹介動画